

平成 23 年 2 月 28 日

従業員各位

株式会社徳 ・ 株式会社傳六
ノリックス株式会社 ・ 有限会社和公
代表取締役 鷲岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

今年の 2 月は数年ぶりに大阪にも積雪があり配達担当者の雪道での配送のご苦勞に感謝いたします。おかげでどの店舗も昨年より大きく売り上げを伸ばすことが出来、またお客さまからも多くのお喜びの声をいただいていますことに対し従業員の皆様に重ねてお礼申し上げます。

さて、徳本店の事務所の受付の上に私が書いた色紙が飾っています。戦前の尋常小学校の修身書を参考にしたものでその内容は

- ・ 良く学び良く遊べ
- ・ 時刻を守れ
- ・ 怠けるな
- ・ 社員同士助け合え
- ・ 元気よくあれ
- ・ 食べ物に気をつけよ
- ・ 物を粗末に扱うな
- ・ 親を大切にせよ
- ・ 過ちを隠すな
- ・ 思いやり
- ・ 人に迷惑をかけるな

今の学校ではこういうことはほとんど言わないし職場ではなおさらと思います。おカネや経済的価値ばかりが耳に入ってくる世の中です。だからこそこれらの人として当り前のことをちゃんとできる人が集まる職場にしないといけないと思います。声に出して読むと実に気持ちが落ち着きます。私自身も自分の書いた色紙を見て反省することしきりです。先日、支店の会議で若いアルバイトの方から「お店ぐるみでものを大事にしないといけないと思います」という意見をいただいた時もっと会社ぐるみでしつけを考えないといけないと改めて気付きました。私たちの仕事はお客様喜ばせ業です。小さな気配りと親切の積み重ね、料理を作っている方はお客さまが求めるもの、食べたいものを正確な手順でちゃんと作っているかがキーワードです。どれだけ汗を流せるかどれだけ毎日地味な仕事を正確にやり続けることが出来るかがカギだと思います。昨年 1 年間会議などで事あるごとに申し上げてきましたが「売る立場から買う立場」「作る立場から食べる立場」なのです。

「For the Customer」(お客様のために)を合言葉に「一膳入魂」を進めていきましょう。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々